

最新天文学 身近に

出前授業と
科学カフェ
専門家が研究紹介

雲南・三刀屋高

科学への関心を高めて「エンス・カフェ」が三日、
もらう「出前授業とサイ」県議会で制定された七日

までの「しまね教育ウィーク」事業の一環として、

雲南市三刀屋町の三刀屋高校で開かれ、生徒や住民らが最先端の科学研究に触れた。

サイエンス・カフェでは、講師の東京大大学院天文学専攻の藤原英明さんが講演。太陽系以外に惑星系があるのかどうかを問題提起しつつ、最新の天文学研究の成果を紹介した。

これに先立つ同校二年生を対象にした出前授業では、東京大地震研究所の賞雅朝子さんから「元素から観る地球のすがた」、藤原さんから「赤外線で見える宇宙」についての話を聞いた。



三刀屋高校でのサイエンス・カフェで、天文学の最新の研究内容について説明する藤原英明さん